

不活化ポリオワクチン (イモバックスポリオ^(R))

- ポリオ（急性灰白髄炎）とはどんな病気？

腸管に入ったウイルスが脊髄の一部に入り込み、手や足に麻痺があらわれます

- これまでの経口生ポリオワクチンと、2012年9月開始の不活化ポリオワクチンはどこが違うのですか？

不活化ポリオワクチンは不活化した（殺した）ウイルスからつくられています
そのため、これまで経口生ポリオワクチンで問題となっていた**ワクチン関連麻痺**を起こすことがなく、安全性にすぐれています

- 効果は？

初回接種 3回目接種後に調べた、ポリオウイルスに対する抗体保有率は100%でした

- 副反応は？

発熱（腋下体温 37.5℃以上） 14.9%

注射部位の紅斑 66.2% 腫脹 37.8%

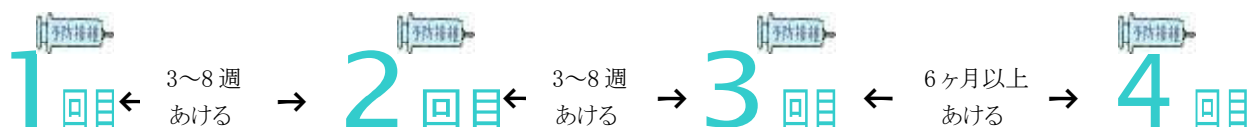
重い副反応がなくても、機嫌が悪くなったり、腫れが目立つときなどは医師にご相談ください。



基本スケジュール該当者

生後

3ヶ月



これまでに、経口生ポリオワクチンを1回接種している場合でも、
不活化ポリオワクチンを受けることができます



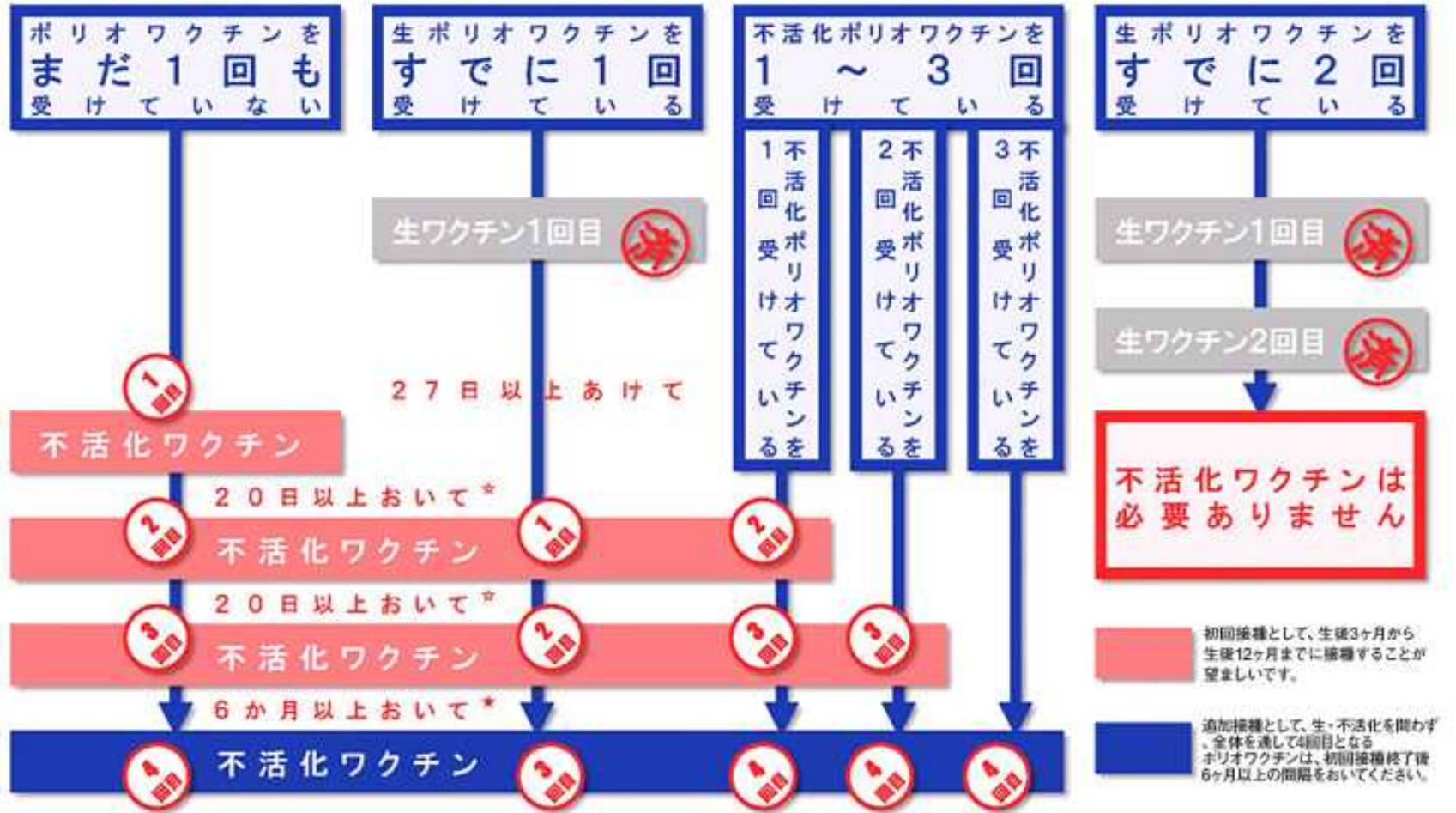
これまでに、自費で不活化ポリオワクチンを1~3回受けている場合でも、
定期接種として引き続き、不活化ポリオワクチンを受けることができます



これまでに全くポリオワクチンを受けていない場合でも、生後90カ月（7才6ヵ月）に至るまでの間であれば不活化ポリオワクチンの定期接種を受けることができます

どうすればいいの？ポリオワクチン

単独の不活化ポリオワクチン導入(平成24年9月1日予定)から、4種混合ワクチン導入までの接種ステップ



(作成：2012年11月 吉祥院こども診療所)